

| 学習指導要領 | | 向丘高校学力スタンダード |
|--|---|---|
| A 話 す こ と ・ 聞 く こ と | <p>ア 話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べること。</p> <p>イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。</p> <p>ウ 課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合うこと。</p> <p>エ 話したり聞いたり、話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について自己評価や相互評価を行い、自分の話し方や言葉遣いに役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p> | <p>幅広く調べた内容を整理して自分の考えをもち、客観的な根拠に基づいて話すことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会問題などについて、調べたり取材したりした内容を基に、自分の考えをもつことができる。 ・論拠に基づき、反論を想定しながら自分の考えを話すことができる。 <p>目的や場に応じて、分かりやすく適切な言葉遣いで話したり、要点を押さえて聞き取ったりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告や発表などで、何のために誰に向かって話すのかを考えて、必要に応じて資料などを使いながら言葉を選んで話すことができる。 <p>相手の考えを受け止めた上で、自分の考えを説明し、円滑に話し合うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの話し合いなどで、相手と自分の共通点や相違点をとらえることができる。 ・司会者など役割を決めて、言葉遣いを考えて話し合うことができる。 <p>自己評価や相互評価を通して、自分の話し方や言葉遣いを見直し、自分とは異なるものの見方、感じ方、考え方に気付くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手や場に応じた語句の使い方、態度、論の構成など、自己や他者の良い点・直すべき点を指摘することができる。 |

| 学習指導要領 | | 向丘高校学カスタンダード |
|-----------------------|---|---|
| B 書 く こ と | <p>ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。</p> <p>イ 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。</p> <p>ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。</p> <p>エ 優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p> | <p>誰に向かって何のために書くのかを考え、題材や文章の形態にふさわしい文体や語句を用いて書くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・与えられた題材に即して、自分が体験したことや考えたこと、身の回りのことなどから、相手や目的に応じた材料を収集することができる。 ・常体と敬体を区別し、正確に使い分けることができる。 ・語句や言い回しの重複を避けた文章を書くことができる。 <p>論理の構成や展開の仕方について理解し、論拠に基づいて自分の考えを文章にすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「序論—本論—結論」、「頭括型・尾括型・双括型」などの文章の組み立て方や進め方を取り入れて、600～800字程度の文章を書くことができる。 ・論拠に基づいて、反論を想定しながら、自分の考えをまとめることができる。 <p>説明や描写の違いなどを知り、相手や目的を意識した表現の仕方を書くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事実や事柄などを具体的に説明したり、手順や理由などを順序立てて説明したりすることができる。 ・情景や人物、心情などを、読み手が想像しやすいように描写することができる。 <p>自他の文章への評価を通して、自分の表現を見直し、自分とは異なるものの見方、感じ方、考え方に気付くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成の仕方や語句の使い方などの良い点・直すべき点を指摘することができる。 |

| 学習指導要領 | 向丘高校学カスタンダード |
|---|--|
| <p>オ 幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりすること。</p> <p>ア 伝統的な言語文化に関する事項 (ア) 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・各段落の働きを理解し、段落相互の関係を読み取ったり、「序論・本論・結論」などの文章の組み立てを指摘したりすることができる。 ・情景や心情の変化をたどり、作品全体の筋をとらえて説明できる。 ・用いられている文体の効果や、語句の工夫、対比・比喩などの表現技法を説明できる。 ・書き手の主張や意図を読み取ることができる。 <p>様々な形態・内容・分野の本や文章を読み、そこから得た情報を評価し、目的に応じて活用したり、自分の考えを深めたりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な形態や幅広い内容・分野の本や文章を、書店や図書館だけでなく、ウェブページなど幅広い方法で入手し、読むことができる。 ・読んだ本や文章から、必要な情報を読み取り、目的に応じて活用することができる。 ・読んだ文章を評価することを通して、文章に表れた書き手の多様な思いや考えに気付くことができる。 <p>日本の伝統的な言語文化について基本的な事柄を知り、また外国の文化の影響に気付くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌の朗詠・贈答の慣習、百人一首、三大集（万葉・古今・新古今）を知る。 ・基本的な古典知識（月の異名、十二支など）を知る。 ・中国の文字や書物の影響のうち基本的なもの（故事成語など）を知る。 |

| | 学習指導要領 | 向丘高校学カスタンダード |
|---|---|--|
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項</p> | <p>(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。</p> <p>イ 言葉の特徴や決まりに関する事項</p> <p>(ア) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。</p> <p>(イ) 文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすること。</p> | <p>文語のきまり、訓読のきまりを理解し、文章の音読や読解を正確に行うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣い、用言の活用（「恨む」「飽く」などを含む）、助詞・助動詞の意味・用法、係り結び、敬語の用法、和歌の修辞などを理解し、文法的に説明したり、本文の読解に役立てることができる。 ・訓点、再読文字、置き字、句法について理解し、訓読したり、書き下し文を参考にして白文に訓点を施したりすることができる。 <p>【現代文】</p> <p>語句、語彙の構造的な仕組みとしての成り立ちについて基本的な事柄を知り、また、他の言語との比較から明らかになる表現の特色や、社会における言語の役割について基本的な事柄に気づき、活用することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熟語の主語・述語や修飾、被修飾の関係などを理解する。 ・和語、漢語、外来語の区別ができ、効果の違いを知る。 ・言語の主要な機能（認識、伝達、思考、想像など）を理解する。 <p>【古典】</p> <p>言葉の歴史的な成り立ちと変遷、語彙の歴史的な経緯について主要な事柄を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣いを理解して古文を正しく読んだり、表記したりすることができる。 ・主要な古今異義語（あはれなり、おどろく、ののしるなど）の意味の違いを知る。 <p>【現代文】</p> <p>文の成分や文章の構成、語句の意味、用法及び表記の仕方などについて基本的な事柄を知り、活用することができる。</p> |

| 学習指導要領 | 向丘高校学カスタンダード |
|--|---|
| <p>ウ 漢字に関する事項 (ア) 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになること。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な文について、文の成分（主語、述語、修飾語など）を指摘することができる。 ・ 比較的平易な文章の段落構成（序論・本論・結論、起承転結など）を理解する。 ・ 比較的平易な文章について、語句の意味・用法を理解する。 ・ 説明的文章に使用される語句のうち、基本的なもの（客観、理性、メカニズム、メディアなど）の意味を理解する。 <p>【古典】 古語辞典や漢和辞典を活用し、基本的な古語や漢語の意味を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書に取り上げられている、基本的な古語（おぼえ、ながむ、あさまし、いかでなど）80 語程度の意味を理解する。 ・ 教科書に取り上げられている、基本的な漢語（豈、被、耳、況、已など）40 語程度の意味を理解する。 <p>常用漢字の大体を読み、学年別漢字配当表の漢字 1006 字を含む 1600 字程度を書くことができ、文や文章の中で使うことができる。</p> |

| 学習指導要領 | 向丘高校 学カスタンダード |
|--|--|
| <p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p> | <p>様々な文章の構成や展開、主要な内容をとらえ、その論理性について分析、考察して説明することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論説や評論において、対比や言い換えなどの関係や段落の構成をとらえ、それぞれの働きや関係について説明することができる。 ・小説において、全体の骨組みをとらえ、場面や人物などの設定がその後の展開にどのように影響するのかを把握し、説明することができる。 ・構成や展開の仕方をたどりながら、書き手や文章中の人物のものの見方、感じ方、考え方などの主要な内容とその他とを区別し、論点を説明することができる。 ・文章の構成や展開の工夫、書き手の主張などを伝えるための話の進め方について分析、考察し、説明することができる。 |
| <p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p> | <p>文章を読んで、書き手の意図を理解したり、人物、情景、心情の描写などを正しくとらえたりしながら、叙述や表現の優れた点を十分に感じ取り、味わうことができる。</p> <p>中島敦『山月記』などで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の人物像や心情の変化について、その言動や情景描写を正確に読み取り、理解することができる。 ・漢語や和語の美しさやリズム、叙述や表現の巧みさなどを感じ取り、これらの点を意識した朗読などを通して作品への興味を深めることができる。 ・類似のテーマの他の作品などを幅広く読書することができる。 |

| 学習指導要領 | 向丘高校 学カスタンダード |
|---|---|
| <p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p> | <p>多種多様な文章の内容や表現の仕方について、その特色や価値を評価しながら、自分の考えを深め、生き方について考えることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで、相反する立場の文章と比較し、その特徴や価値を説明することができる。 ・文章を読んで、人間、社会、自然について考察することで自分の考えを深めることができる。 |
| <p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p> | <p>目的や課題に応じて、収集した情報を整理して資料を作成し、根拠を示しながら自分の考えを述べることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的や課題に応じて、事典、新聞、書籍やウェブページなどを利用して情報を収集することができる。 ・収集した情報を整理して、自分が活用しやすい資料を作成することができる。 ・作成した資料を活用して、自分の考えを表現することができる。 |
| <p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p> | <p>語句の意味、用法について主要な事柄を理解し、文体の特色や表現技法、語句の使い方の工夫などに注意しながら、文章作成や推敲に活用することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な文章について、語句の意味・用法を的確に理解し、また用いることができる。 ・説明的文章に使用される語句のうち主要なもの（概念、普遍、アイデンティティ、など）の意味を正しく理解し、また用いることができる。 ・新聞のコラムを正確に理解することができる。 ・比喩、反復、倒置、省略、対句などについて理解し、文章中の技法について説明するとともに、自らも用いることができる。 ・文章を読んで、論の構成・展開の仕方、適切な表現について、良い点を指摘し、自分が表現したり推敲したりする時に用いることができる。 |

| 学習指導要領 | 向丘高校 学カスタンダード |
|--|---|
| <p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p> | <p>様々な文章の構成や展開、主要な内容をとらえ、その論理性について分析、考察して説明することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論説や評論において、対比や言い換えなどの関係や段落の構成をとらえ、それぞれの働きや関係について説明することができる。 ・小説において、全体の骨組みをとらえ、場面や人物などの設定がその後の展開にどう働いているかを把握し、説明することができる。 ・構成や展開の仕方をたどりながら、書き手や文章中の人物のものの見方、感じ方、考え方などの主要な内容とその他とを区別し、論点を説明することができる。 ・文章の構成や展開の工夫や、書き手の主張などを伝えるための筋道の通し方について分析、考察し、説明することができる。 |
| <p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p> | <p>文章を読んで、書き手の意図を理解したり、人物、情景、心情の描写などを正しくとらえたりしながら、叙述や表現の優れた点を十分に感じ取り、味わうことができる。</p> <p>森鷗外『舞姫』で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の人物像や心情の変化について、その言動や情景描写を正確に読み取り、理解することができる。 ・擬古文による叙述や表現の巧みさなどを感じ取り、これらの点を意識した朗読などを通して作品への興味を深めることができる。 ・類似のテーマの他の作品などを幅広く読書することができる。 |

| 学習指導要領 | 向丘高校 学カスタンダード |
|---|--|
| <p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p> | <p>多種多様な文章の内容や表現の仕方について、その特色や価値を評価しながら、自分の考えを深め、生き方について考えることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抽象的な考えを的確に把握した上で、実生活に照らし合わせて現代における諸問題の解決策を考察することができる。 ・文章を読んで、相反する立場の文章と比較し、その特徴や価値を説明することができる。 ・文章を読んで、人間、社会、自然について考察しながら自分の考えを深めることができる。 |
| <p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p> | <p>目的や課題に応じて、収集した情報を整理して資料を作成し、根拠を示しながら自分の考えを述べることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的や課題に応じ、事典、新聞、書籍やウェブページを利用して情報を収集することができる。 ・収集した情報を整理して、自分が活用しやすい資料を作成することができる。 ・作成した資料を活用して、自分の考えを表現することができる。 |
| <p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p> | <p>語句の意味、用法について主要な事柄を理解し、文体の特色や表現技法、語句の使い方の工夫などに注意しながら、自分の表現や推敲に活用することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な文章について、語句の意味・用法を的確に理解し、また用いることができる。 ・説明的文章に使用される語句のうち主要なもの（概念、普遍、アイデンティティ、など）の意味を正しく理解し、また用いることができる。 ・新聞のコラムを正確に理解することができる。 ・比喩、反復、倒置、省略、対句などについて理解し、文章中の技法について説明するとともに、自らも用いることができる。 ・文章を読んで、論の構成や展開の仕方、適切な表現について、良い点を指摘し、自分が表現したり推敲したりする時に用いることができる。 |